

2013

広報

おばま 2

《表紙》

口名田保育園で、若手農業者グループ Wakasa Agri (わかさあぐり) 21 の協力の下、もちつき体験が行われました。

参加した 53 人の園児たちは、「ヨイショツ」と掛け声を上げながら、順番に子ども用のきねでもちつきを楽しみました。

(1月11日)



【特集】松崎市長新春インタビュー

笑顔で生活できるまち

市の広報企画番組として、正月にチャンネル0で放送した「松崎市長新春インタビュー」。その内容を抜粋して掲載します。

これからの4年間は、小浜市の将来にとって大きな転換期の

——新春を迎えて今年の取り組みは。

市長 わたしが、市長として2期目を迎える今後の4年間は、小浜市の将来にとっての大きな転換期であると考えています。この重要な時期に挑む「課題と施策」については、「小浜、笑顔あふれるまちに」をスローガンに、

- 一、安全／安心な暮らし
 - 二、地域／人づくり
 - 三、魅力ある産業／観光
 - 四、賑わいの創出
 - 五、効率重視の行財政改革
- の5つの公約を掲げさせていただきますました。その中でも、特に「安全／安心な暮らし」については、市民の皆さんの安全・安心に対する意識やニーズが大きく変わってきており、しっかりと取り組んでいきたいと考えています。

安全／安心な暮らし

まず、できるだけ早い時期に、市の防災計画を改訂するとともに、その計画に沿った防災資機材の整備や防災訓練の実施など、積極的に、また、しっかりと取り組んでいきたいと考えています。今年、昭和28年の台風13号による大災害から60年を迎えますので、これを節目に「自分の身は自分で守る」という「自助」の精神を十分にご理解いただき

台風13号から60年 防災意識の向上を

くとともに、日ごろから災害に備えることの大切さなどの防災意識の向上に向け、意識啓発に取り組みたいと考えています。また、

地域／人づくり

昨年からの取りかかっている「防災行政無線」を、25年度末までに整備します。さらに、津波対策の一環として、避難施設や、津波に対する防災情報を記載した「津波ハザードマップ」を3月末までに作成し、皆さんのご家庭に配布します。

平成26年度に舞鶴若狭自動車道の全線が開通し、併せて、京都縦貫自動車道も全線開通すると聞いています。これにより、小浜が北陸、中京、京阪神、中国地域と高速ネットワークで結ばれること

になります。この機会を絶好のチャンスと捉え、

お客さん呼び込む魅力あるまちづくりを進めていく必要があります。まずは、小浜西組重要伝統的建造物群保存地区を中

魅力ある産業／観光

心とした面的整備を進め、歴史的景観の保存を図り、まち歩き観光などでまちなかの賑わい創出を図ってきたいと考えています。具体的には、「三丁町」周辺道路の美装化など、貴重な小浜の歴史文化遺産を保存・活用し、「目に見える景観整備」と「まち歩き案内整備」を一つのものとして、取り組みを進めていきたいと考えています。

今、一番に手がけなければならぬのは、「経済の活性化」です。公約に掲げている「雇用の拡大」については、わたし自身、先頭に立って小浜の風土に合う活力ある企業に対し、積極的にトップセールスをしてきました。昨年は、「日本電産テクノモータ」のJA若狭前（遠敷）への移転、新築が決定し、社屋の建築も順調に進んでいます。新

代を迎え、ますます需要が高まる中、本市での更なる事業拡大を期待しているところですが、また、昨年5月末から建設工事が進められてきました「木田屋商店」の植物工場は、ほぼ施設が完成し、今月から試験栽培に入ると聞いています。この工場は、最先端の技術を導入した植物工場で、特に商業用としては「世界初」となる結球レタスの栽培を含む工場です。

これに加え、荒木に本社がある「AGC若狭化学」が医薬品工場の増設を行い、昨年10月末に竣工、12月から稼働しています。この工場は、緑内障治療薬の原料を製造しており、高齢者の増加に伴い、今後の需要拡大が見込まれます。

こうした地元企業に対する支援も含め、雇用の場の確保という観点から、今後も鋭意、企業支援に取り組んでいきます。

賑わいの創出

賑わい創出のための基本は、道路や鉄道をはじめとした、しっかりとした社会基盤の整備です。国道162号の大手橋・西津橋については、地元の皆さんの協力をいただき、昨年6月に国の採択を受け、事業に着手しました。今後はできるだけ短い期間で事業の進捗を図り、車両および歩行者の通行の安全が確保

効率重視の行財政改革

経済情勢や市の財政状況が厳しい中、財政規律を守り、緊張感を持って市政を推進していきます。

大手橋・西津橋と小浜縦貫線の整備を推進

できるよ。国や県に働きかけていきます。また、小浜縦貫線については、舞鶴若狭自動車道小浜IC完成後、交通量が増加し、整備の必要性が高

め、指定管理による施設管理・運用を行うなど、引き続き、事務事業の外部委託などを推進していきます。現在、電子入札システムの導入について準備を進め

ており、平成26年度からの運用に向けて取り組んでいるところですが、電子入札はインターネットを利用して入札事務を執行することから、入札公告や設計図書などの閲覧が迅速に行えます。また、紙代、郵便代の節約、業者の交通費・人件費などのコスト削減も見込めるなど、事務の効率化や市民サービスの向上を図ることができています。

今年の抱負を。

市長 公約にも書きました「小浜、笑顔あふれるまちに」をスローガンとしています。第5次総合計画に掲げた、めざす将来像「夢、無限大」感動おぼま」に、一歩一歩、着実に近づけていきたいと考えています。市民の皆さんが、笑顔で生活できるまち、笑顔で夢に向かって頑張っていただけのまちにしていきたいと思っています。



今年の抱負を語る松崎市長



チャンネル0 アナウンサー 北村郁子さん

笑顔で夢に向かって頑張れるまちにしたい

チャンネルO

データ放送をご活用ください

■問い合わせ 市民協働課☎内線 373

2011年7月24日に、地上デジタル放送に移行し、多様なサービスを利用できるようになりました。中でも、チャンネルOのデータ放送は、JRの時刻表から、ごみ情報や災害情報まで、幅広い情報が入手でき、上手に活用すれば大変便利です。

今回は、データ放送の操作方法を紹介します。これを機会に、皆さんもぜひご活用ください。(注意:簡易地デジチューナーなどでデータ放送が受信できないものがあります)

データ放送の操作方法

※ここではごみ収集カレンダーを確認してみましょう

デジタル9チャンネルに合わせてリモコンの「dボタン」を押す

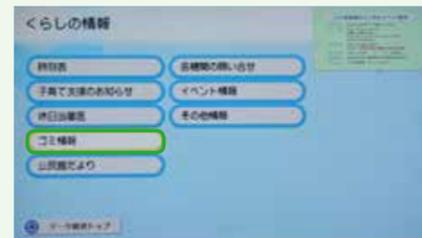


「dボタン」を押すと…

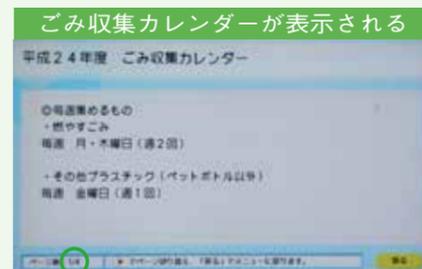
上下左右ボタン
および
決定ボタン



「上下ボタン」を操作して『くらしの情報』にカーソルを合わせ、「決定ボタン」を押す



『ゴミ情報』にカーソルを合わせて「決定ボタン」を押すと各地区の一覧が表示される。該当地区を選んで、『ごみ収集カレンダー』を選ぶと…



注) 1/4と表示されている場合4ページ目まであります

★どんな情報を入手できるの??

①ワイドわかさ

番組案内や放送時間に加え、健康料理の紹介などさまざまな情報を入手できます

②安全・安心

緊急・災害情報のほか、警察や消防、若狭健康福祉センター(若狭保健所)からののお知らせを確認できます。また、原子力情報や緊急時の避難場所なども確認できます。

③くらしの情報

時刻表や休日当番医のほか、ゴミ情報、公民館だより、イベント情報などを確認できます。

④小浜市からのお知らせ

職員の募集に関する情報やその他市政に関するさまざまな情報を入手できます

⑤チャンネルOからのお知らせ

チャンネルO新規加入や移設など、チャンネルOからののお知らせを確認することができます。

便利!

簡単!

無料

市職員が伺います!!

出前講座をご利用ください

■問い合わせ 市民協働課☎内線 373

出前講座では、市職員が地域に出向き、無料で市政について説明したり、意見交換を行ったりしています。昨年度は、年間で67件の申し込みがあり、本年度は1月18日現在で47件となっています。

市政への理解や関心を深めるために、出前講座を積極的にご利用ください。

Q 出前講座の目的は?

A 協働のまちづくりを進めていくためには、市民と行政が意思疎通を図り、信頼関係を築くことが大切です。「出前講座」は市民に市政の現状をわかりやすく説明し、意見交換をすることで市政への理解を深めてもらうことを目的とします。

Q 申し込みができるのは?

A 市内在住のおおむね10人以上で構成する団体またはグループが対象となります。
※政治や宗教、営利活動を目的とする場合や苦情、要望のみを目的とする場合などは対象となりません

Q 申し込みの流れは?

A 出前講座希望日の1カ月前までに、所定の申込書を市民協働課まで提出してください。
※申込書は、市役所(市民協働課)、中央公民館、各地区公民館にあります。市公式ホームページからダウンロードすることもできます

Q 開催時間や会場は?

A 原則10時から21時で、1講座90分以内です(業務の都合によりご希望の日程に沿えないことがあります)。また、会場は、小浜市内とし、申し込み団体で用意してください。

Q メニューは?

A 「健康・福祉」「観光・産業まちづくり」「環境・くらし」「教育・文化」「市政」の5分野計54の講座を用意しております。詳しくは市公式ホームページをご覧ください。
※メニュー以外でご希望のテーマなどありましたら随時相談に応じます

Interview



香取・飛鳥
ふれあいサロン
代表
河野直子さん
(69歳)

ふれあいサロンの事業の一つとして、毎年、出前講座を利用しているんです。昨年度は、「介護保険のはなし」や「交通安全のはなし」をしていただきました。出前講座はなんと言っても、無料で学べるのが最大の利点です。毎回、講師の河野直子さんは丁寧に説明してくれるし、質問に対しても大変親切に答えてくれます。これからも出前講座を積極的に活用していきたいですね。